

第4学年1組 道徳科学習指導案（キャリア教育）

- 1 主題名 働くことの本当の意味
内容項目 C【勤労、公共の精神】
教材名 きび団子のためだけじゃない！（新聞広告）

2 主題設定の理由

（1）主題について

中学年の内容項目C【勤労、公共の精神】は、「働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと」となっている。仕事に対して誇りや喜びをもち、働くことの意義を自覚し、進んで社会の役に立とうとする心をもった児童を育てようとするものである。これは、低学年の内容項目「働くことの良さを知り、みんなのために働くこと」を受けたものであり、高学年では「働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること」に発展していく。

人間として生きていくためには、仕事に誇りと喜びを見出し、生きがいをもって仕事に取り組むことが大切である。働くことは、単に自分が生活していくためだけではなく、自分に課せられた社会的責任を果たすという意味においても大切なことである。そのことを通して、社会に対する奉仕や公共の役に立つ喜びなどを味わうことができる。また、他の人からも喜ばれ、成就感や満足感を得ることで、仕事に対するやりがいに結び付いていくと考える。

これは、キャリア教育が目指す姿と同じであり、児童が自立した一人の人間として生きていくには、働くことに対して誇りと喜びを見出し、将来や社会に対する夢、希望、生きがいなどをもって仕事に取り組めるようになることが大切であると考えられる。

この時期の児童にとって「働く」とは、係活動や委員会、当番活動など、自分に与えられた役割に取り組むことと考える。働くことの楽しさや喜びの体験を積むことによって、自分の役割を果たし、力を合わせて仕事をする大切さを理解できるようにするとともに、進んで働こうとする態度を育てていきたい。また、今の生活の中でみんなのためにできることについて考え、仕事を見つけたり、それに参加したりして、実践に結び付けていくことができるようにしたい。

（2）児童の実態について（男子10名 女子17名 合計27名）

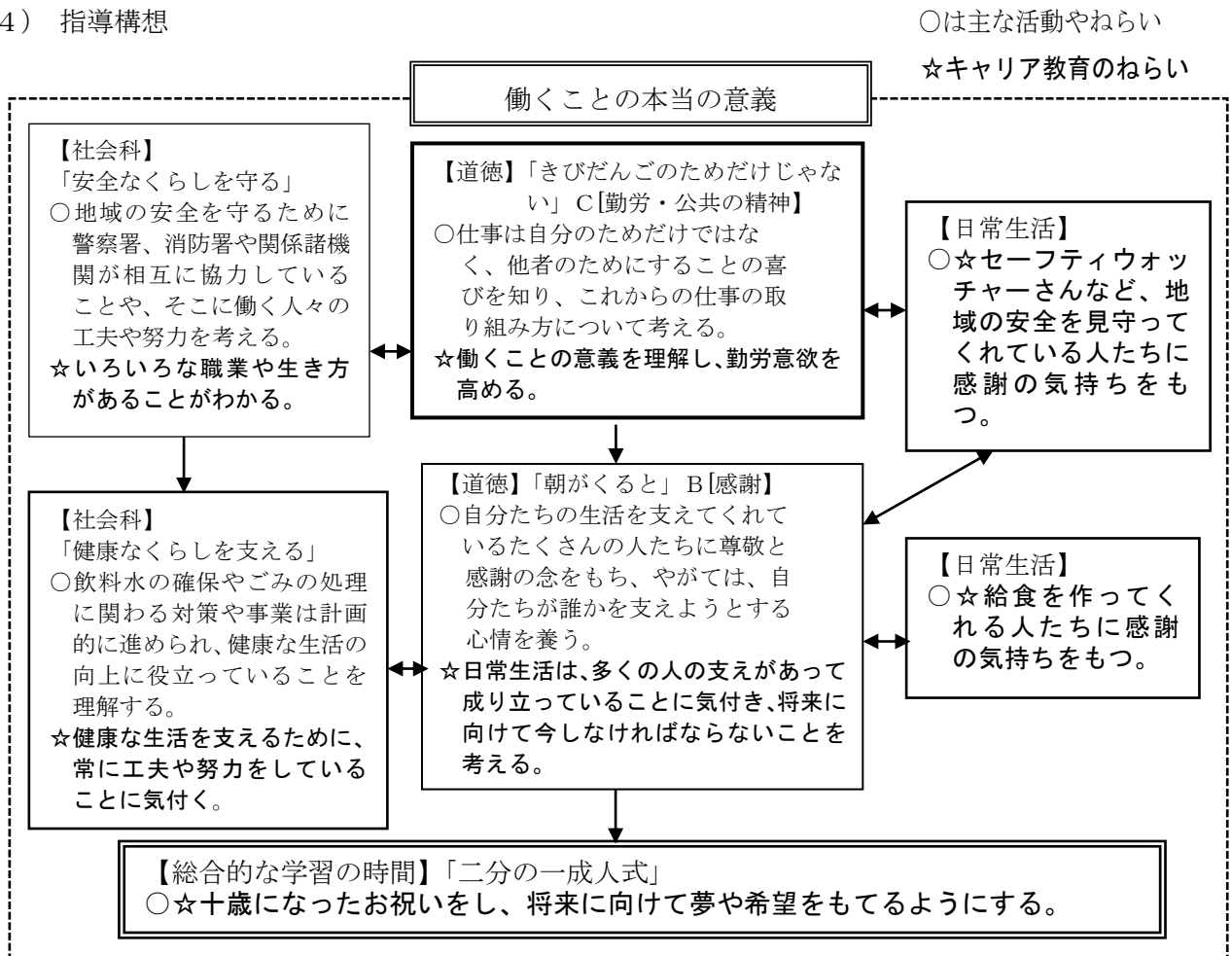
本学級の児童は、明るく元気で、係活動や当番の仕事を一生懸命行っている。しかし、それは、当番などで決まっていて、自分の役割だから行うという意識でやっている場合が多い。当番でなければ進んで行かなかったり、ごみや床の汚れに気付いてもそのままにしておいたりするという姿も見られる。

そこで、このような児童に働くことの本当の意義を考えさせ、働くことの大切さを理解させたい。自分が働くことによって、誰かが喜んだり、人の役に立ったりするということを実感させ、勤労の意欲を喚起させていきたい。また、そうすることが自分の喜びにもつながり、自己有用感を得ることにつながっていくと考える。

(3) 教材について

本教材は、2011年度の「新聞広告クリエイティブコンテスト」の優秀賞作品「きび団子のため、だけじゃない。」というポスターである。「桃太郎」は、誰にでもなじみのある昔話である。お供の3匹がモチーフになったインパクトのある資料の提示によって、児童に興味をもたせたい。そして、ポスターに書かれている「きび団子のため、だけじゃない。」という言葉を示して、3匹の動物たちは、何のためにお供になったのか（働くのか）について考えさせる。また、「仕事には、誰かを幸せにする「力」がある」という言葉に注目させ、仕事が自分や周りの人々にどのような影響を与えているのかについて考えさせる。仕事（働くこと）は誰かのためになっていると気付かせることによって、これからの自分の仕事への取り組み方について考え、進んで働こうとする意欲に結びつけていきたい。

(4) 指導構想



(5) キャリア教育の視点を取り入れた指導

本単元は、総合的な学習の時間の「1/2 成人式」を軸として、教科や道徳を関連付けて取り組む活動にしている。活動を通して、今の自分を見つめ直し、将来に目を向けてよりよく生きていこうとする意欲をもたせていく。ここでは「働くこと」が大きなテーマとなっているが、働くことの本当の意義を考えたり、働くことで周りの人々とどのように関わられるかを考えたりすることで、キャリアプランニング能力（夢をつくりあげる力）や人間関係形成・社会形成能力（かかわる力）を養っていきたい。

またこの活動を通して、今後自分らしく生きていくためには、今、どのような活動をすればよいかを考えるきっかけとなるようにし、次の活動に続いていくようにしたい。

3 本時の指導

(1) 本時の目標 (◎道徳 ☆キャリア教育)

◎仕事は自分のためだけではなく、みんなのために働くことの大切さを知り、進んで働こうとする態度を養う。 C【勤労、公共の精神】

☆働くことの意義を理解し、進んで働きたいという意欲をもたせる。【キャリアプランニング能力】

(2) 展開

過程	学習活動と内容	指導上の留意点
導入	<p>1 ポスターを見せて何の話か想起させ、何を表しているのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桃太郎と猿と犬とキジが、鬼退治をする話 ・猿と犬とキジがお供について行こうとしている。 ・桃太郎を見ている。 ・きび団子をもらってお供になっている。 ・鬼が島を見ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○桃太郎の登場人物に注目させ、興味をもてるようにする。 ○キャッチコピーの部分を伏せておき、何を表しているのか自由に発言できるようにする。 ○ポスターの表情にも注目させ、どのような気持ちが表れているか想像できるようにする。
展開前段	<p>2 何のためにお供になって鬼退治に行ったのか考える。</p> <p>○3匹はどうしてお供になったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きび団子が欲しかったから。 ・桃太郎のことが好きだった。 ・鬼が島に行きたかったから。 <p>○鬼退治の仕事は、きび団子のためだけではないなら、何のためだと思えますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなを助けるため。 ・村を守るため。 ・桃太郎のお手伝いをするため。 ・自分の力を示すため。 ・大事なものを取り返すため <p>◎仕事には、どんな力があると思えますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなを守る力。 ・生活する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○桃太郎がしたことが、鬼を退治する仕事と捉えることができるようにする。 ○昔話を連想し、自由に発言できるようにする。 ○きび団子は、報酬（ご褒美やお金）と捉えてもよいとする。 ○「きび団子のため、だけじゃない。」というキャッチコピーを見せ、何のために鬼退治に行ったのか考えることができるようにする。 ○鬼は怖い存在で、鬼退治に行くことは命にかかわることだが、それでも行けるか考えることができるようにする。 ○仕事は、報酬をもらう以外にも、大切な意義があることに気付くことができるようにする。 ○もう一つのキャッチコピー「仕事には、誰かを幸せにする力がある」の「誰かを幸せにする」という部分を隠し、どんな力があるのか考え、ワークシートに書けるようにする。

<p>展 開 後 段</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人を助ける力。 ・人の役に立つ力。 ・人を笑顔にする力 ・安全に暮らせる力 <p>3 自分の仕事について考える。</p> <p>○みなさんには、どのような仕事がありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係りや委員会の仕事 ・朝のボランティア掃除 ・家のお手伝い <p>○その仕事は、誰かを幸せにしていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係りの仕事を頑張ることで、クラスの皆が困らないで生活できる。 ・委員会の仕事を頑張れば、皆が気持ちよく学校生活を送れると思う。 ・掃除をしてきれいにすれば、みんなが喜んで幸せになると思う。 ・お手伝いをすれば、お母さんが楽になって、家族が幸せになると思う。 <p>4 セーフティウォッチャーさんの思いを伝える。</p>	<p>○働くことのよさや、やりがいについて感じとることができるようにする。</p> <p>○働くことは自分のためだけでなく、誰かのためにもなっていると捉えることができるようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◎仕事は自分のためだけではなく、みんなのために働くことの大切さを知り、進んで働こうとする態度を養う。C【勤労、公共の精神】</p> </div> <p>○学校でも家庭でも、自分が頑張っていることを仕事として考えてよいこととする。</p> <p>○すべての考えを共感的に聞き、どれも大事な仕事として認める。</p> <p>○仕事は、自分以外の人のためにもなっていることに着目できるようにする。</p> <p>○近くの友だちと自分の仕事を紹介し合い、自分がしていることが誰かの役に立っているということを確認合うことで、自己有用感につながるようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>☆働くことの意義を理解し、進んで働きたいという意欲をもたせる。</p> <p style="text-align: center;">【キャリアプランニング能力】</p> </div>
<p>終 末</p>	<p>5 今日の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習で、思ったことや考えたことを書きましょう。</p>	<p>○セーフティウォッチャーさんは、どのような気持ちで子どもたちを見守っているのか聞き、仕事に対する思いに気付くことができるようにする。</p> <p>○ワークシートを活用し、自分を見つめられた振り返りを紹介し、今後の生活につなげることができるようにする。</p> <p>○皆のために進んで働き、誰かを幸せにしたいという意欲をもてるようにする。</p>